

出し方を守ってもっとリサイクル!!

仙台市では、週1回、下記資源物を分別収集しています。
有効にリサイクルするために、次のことを心がけましょう。

※フタ・ラベルはプラスチック製の場合はプラスチック資源へ、その他は家庭ごみへ

きん そく せい かん るい
金属製の缶類
18ℓ以下の大きさ

中を軽く水洗いして
選別に支障が生じるので
つぶさないで

せい
ガラス製のびん
(農薬・劇薬のびんは除く)

フタをはずして*
中を軽く水洗いして

ペットボトル

このマークが目印です

フタをはずして*
中を軽く水洗いして
ラベルをはずして*
かさばるのでつぶして

はい かん でん ち るい
廃乾電池類

電池は端子部分にテープを貼って絶縁のうえ、透明な袋に入れて。
電池が本体から容易に取り出せないものはそのまま出してください。(モバイルバッテリーなど)
※30cmを超えるものは粗大ごみへ

きん そく せい ひん
なべなどの金属製品
18ℓ以下の大きさ

汚れを落として

かん
スプレー缶

中身を使い切ってから。
穴開けは不要です。

週1回の
**缶・びん・ペットボトル、
廃乾電池類の収集日に**
種類別に回収容器を分ける必要はありません。

けい こう かん
蛍光灯

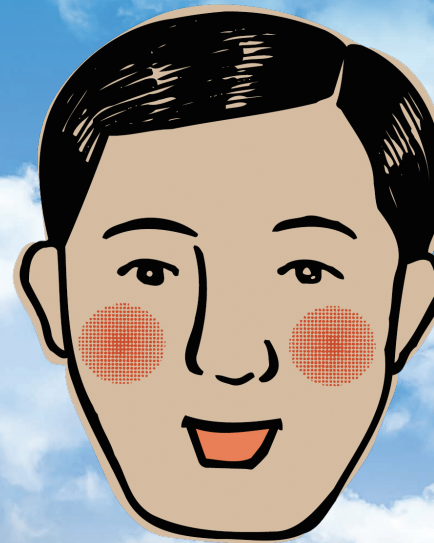
蛍光灯が破損しないように、買った時のケースか新聞紙などにくるんで、回収箱のそばに

缶・びん・ペットボトル、廃乾電池類に出せないもの

<p>家庭ごみへ</p> <p>農薬・劇薬の空きびん</p>	<p>家庭ごみへ</p> <p>金属製品で小さいもの・ 鋭利なもの・汚れているもの</p>	<p>家庭ごみへ</p> <p>ガラス製品・せとのもの</p>	<p>回収協力店へ</p> <p>鉛蓄電池 (自動車用のバッテリー等)</p>	<p>家庭ごみへ</p> <p>白熱電球・LED電球</p>
--------------------------------	---	---------------------------------	---	--------------------------------

仙台市

まつもり しげんか 松森資源化センター



ワケルくん

みんなの家から出た
缶・びん・ペットボトルなどの
資源物を人の手や機械で選別して
リサイクルできるように
する施設なんだ。



お問い合わせ
仙台市環境局資源循環企画課 TEL.022-214-8231

Q&A

Q 回収箱には種類別に分けなくていいの？
A 効率よく一度になるべくたくさんの資源物を運ぶために、すべてまとめて回収箱に入れていただいています。資源化センターに運ばれたあと、機械と手作業で分別します。

Q ペットボトルはつぶして出すの？
A ペットボトルはかさばるので、つぶして出してください。

Q なぜ、缶をつぶして出してはいけないの？
A アルミ缶とスチール缶を機械で選別するため、つぶれているとうまく選別できません。

Q リチウムイオン電池を家庭ごみに出してはいけないの？
A 火災事故が発生しているため、リチウムイオン電池は絶対に家庭ごみ等には入れないでください。

仙台市では、昭和59年から缶・びん・廃乾電池類の分別収集と選別・資源化事業を開始し、一層のごみの減量と再資源化を図るため、松森資源化センターを平成4年10月に開設しました。また、「容器包装リサイクル法」の施行により、平成9年10月からペットボトルの分別収集も開始しました。

松森資源化センターでは、運ばれてきた缶、びん、ペットボトルなどをコンベヤに投入し、人の手や機械で種類ごとに選別します。選別した資源物はそれぞれの再生工場に運ばれ、再生品として生まれ変わります。

今後とも分別ルールの徹底を図り、みなさまの協力をいただきながら資源化事業を推進します。

所在地 仙台市泉区松森字阿比古7-1 建築面積 1,131㎡ 処理能力 70t/日(5時間)

仙台市の取組
資源循環を「見える化」するため、リサイクルされたペットボトルの一部を利用し、本市のごみ減量キャラクター「ワケルくんファミリー」がデザインされた特製ボトル飲料が販売されています。資源の有効利用のため、引き続きペットボトルの分別にご協力をお願いします。



選別した資源物は生まれ変わります

それぞれの材料に分けた後に再商品化されます

